

R&D 人材に求められる「技術リーダー」

～技術戦略・チーム活性・価値創出を担う実践型のリーダーになる～

— 講師 —

株式会社ケミストリーキューブ 代表取締役 イノベーションコンサルタント 平木 肇 氏

日 時 2025 年 1 月 2 0 日 (木) 午後 1 時～3 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信 (2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋 2-6-2 ザイマックス西新橋ビル 4F

〔重点講義内容〕

これまで、多くの企業において、組織を運営・管理するマネージャーと、特定技術分野におけるスペシャリストが、技術者、研究者のキャリアとして設定されてきました。しかし、不確実性が高まる今、社会の課題や顧客のニーズを先取りし、イノベーションを生み出す価値創造力が求められるなかで、従来のマネージャーとスペシャリストとは異なる新たなキャリアとして「技術リーダー」の重要性が高まっています。

本講演では、技術を核にした価値創造の中核を担う「技術リーダー」をテーマとして、その役割、求められる能力、そして育成の考え方について事例を交えて解説します。

1. 技術リーダーの時代

- (1) 企業を取り巻く変化と危機感
- (2) イノベーションの時代
- (3) 変化する R&D の役割と現場の悩み
- (4) R&D 自己変革と技術リーダー

2. 技術リーダーとは

- (1) 技術者、研究者の新たなキャリア
- (2) 技術リーダーの位置付けと役割
- (3) 技術リーダーに求められるスキルとマインド
- (4) 生成リーダー育成の考え方

3. 技術リーダーシップの実践～技術リーダーのためのマネジメント技術～

- (1) リーダーシップとマネジメントの関係
- (2) ビジョンの創造
- (3) 技術戦略の立案
- (4) チームの活性化

4. 技術リーダーの育成

- (1) 技術リーダーは担当者の延長線長ではない
- (2) 技術リーダーをキャリアとして位置付ける
- (3) 基本は経験学習
- (4) 技術リーダーが活躍する組織へ向けて

5. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 平木 肇(ひらき はじめ)氏

1992 年筑波大学を卒業、シャープ(株)入社。エンジニアとして先端電子デバイスの研究開発・製品開発・生産技術開発に取り組む。通産省(当時)主幹の次世代研究プロジェクトに参画。

1999 年(株)日本能率協会コンサルティング入社。14 年間にわたり、技術経営(MOT:Management of Technology)、イノベーションマネジメント、研究開発(R&D)マネジメントを主領域としたコンサルティングに従事。

2014 年(株)ケミストリーキューブ設立。“技術人材の知恵を、価値を創り出す力に変える”をコンセプトとして、企業の技術力・価値創造力の向上と人材の教育開発を支援している。

